

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成 2 5 年度第 2 回相模原市大規模事業評価委員会				
事務局 (担当課)		企画部 経営監理課				
開催日時		平成 2 5 年 6 月 1 9 日 (水) 9 時 ~ 1 0 時				
開催場所		ユニコムプラザさがみはら セミナールーム 2				
出席者	委員	4 人 (別紙のとおり)				
	その他	6 人 (企画部長、拠点整備課長 他 4 人)				
	事務局	5 人 (経営監理課長 他 4 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 議事 (1) 麻溝台・新磯野地区整備推進事業について 2 その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

【議事】

(〃 は委員の発言、 〃 は事業所管課及び事務局の発言)

中村会長の進行により議事を行った。

(1) 麻溝台・新磯野地区整備推進事業について

事業所管課から前回審議の追加資料の説明を行った。

事務局から答申書案の説明を行った。

答申案の「事業の有用性について」は費用便益比(B / C)を中心とした評価となっているが、不法投棄を含めた不適切な土地利用の改善など、良好な住環境を確保する市のまちづくり計画についての意味合いを追加したらどうか。

この事業の有用性の評価としては、費用便益の評価と考えているが、皆さんの意見を取り入れて行きたい。

国の費用便益マニュアルに定められた指標だけでなく、様々な観点で検討・評価したことを記載した方が今後のためにも良いので記述を追加してほしい。

了承した。

答申案の「環境・景観への配慮」については、最低敷地面積や高さ制限など、景観への配慮がされている地区計画(案)についても記述してほしい。

この事業に地区計画の仕組みを入れていることを高く評価し、さらに高い住環境へ配慮することを追加してほしい。

了承した。

事業の経済性・効率性で、追加資料をいただいた。費用の積算についての市の考えを伺いたい。

地下投棄物の調査費を計上している。長い歴史の中で、土地利用が荒廃しており、区画整理事業で換地する場合に、換地先の土地が安全でないと事業が成立しない。この費用は施行者が負担すると考えている。工事費については、通常の道路整備等の単価で積算しているので、妥当だと考えている。

事業の経済性・効率性には、事業の妥当性にある「概算事業費の内訳や事務費の内訳についても資料要求を行い、併せて検討を行った。」の記述を追加し、検討の結果、妥当との評価としていただきたい。

了承した。

事業の有用性について、定性的なものでかまわないので、地区内だけでなく、市全体への便益がわかるようにしていただきたい。

費用便益マニュアルによる定量的な便益計算の他に、この地区の開発が相模原市全体にも波及効果がありえることを追記することは大事である。

地区計画の同意を得られていない方で、この事業に対しての反対者はいないのか。反対と言う訳でなく、区画整理事業の換地場所や減歩率などの条件面で同意を得ていない方がいる。

借地権者の方はいるのか。

借地権者の方は1名いるが、同意をいただいている。

総合的所見に「基盤整備を行うことによって、固定資産税が増収となり」と記述がある。事業の経済性・効率性の(2)事業の採算性については、評価は実施しないとしているが、基盤整備による固定資産税の増収が期待されることを記述した方が良い。

了承した。

(2) その他

審議は今回で終了し、答申案については、メール等で各委員に確認いただき、最終的には会長に一任とする。

大規模事業評価委員会委員出欠席名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	加藤 仁美	東海大学工学部教授	副会長	出席
2	岸 勲	公認会計士		出席
3	中村 文彦	横浜国立大学工学研究院教授	会長	出席
4	薬袋 奈美子	日本女子大学家政学部准教授		出席
5	森田 重光	元麻布大学准教授		欠席